

2016(平成 28) 年度事業報告書

2016(平成 28)年 4 月 1 日から 2017(平成 29)年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人レスキューストックヤード

1 事業実施の方針

東日本大震災から 5 年経ち、沿岸部の高台・災害公営住宅への移転が実施されている。宮城県七ヶ浜町で継続的に、生の声を聞き、復興の街づくりに向けて被災者のニーズに応じた支援を模索してきた当法人への期待は、行政からも住民からも尽きておらず、本年度も、スタッフを常駐させた。特に、行政からは「みんなの家・はまのわ」(地域の賑わい・憩いの場)の運営について相談を受けており、また子育て中の若い世代の中に、まちづくりに積極的な動きがあるので、それらを中心に支援した。愛知県への県外避難者への支援も愛知県被災者支援センター運営業務を通じて継続していくが、個別の課題が複雑化している。また、福島県民の恒久的な住宅への移行についての委託業務を受託した。多発するであろう集中豪雨水害に対しては、タイムリーな支援を第一とし、市民の防災意識の向上、子ども防災、避難行動要支援者支援、避難所運営、災害ボランティアの質の向上などをキーワードに、地域ニーズに沿ったアプローチを丁寧に開拓・提供していくことを目標に、以下の事業を進めた。

2 事務局体制

【名古屋事務局】専従職員 4 名、嘱託職員 4 名、アルバイト 3 名

【七ヶ浜事務局】嘱託職員 2 名、アルバイト 6 名 (現地採用)

【愛知県被災者支援センター】派遣嘱託職員 2 名、派遣アルバイト 4 名

【熊本県御船町】アルバイト 2 名 (4, 5 月～11 月雇用)

3 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

被災者支援事業			
事業名	主体・協働先	事業内容	
東日本大震災支援関連	七ヶ浜町基本支援	RSY	<ul style="list-style-type: none"> ■災害公営住宅・高台移転支援(七ヶ浜町社協と連携しながらのサロン活動など) ■「きずなハウス」の運営(七ヶ浜町老人福祉センター内にて) ■みんなの家プロジェクト参画。地鎮祭 2 月 1 日 ■「きずな号」の運営と各種イベント実施(釣り企画、海苔すき体験、朝日町キャンプ等、第 5～9 回実施) ■町の魅力を伝える住民サークル(はまのわ実行委員会)の運営サポート・はまのわ bookcafe の実施、はまのわグラム展(七ヶ浜国際村で 3 月 4-5 日実施。約 120 名来場) ■復興のまちづくりに関わる企画等。 ■常総市・七ヶ浜町交流会実施(8 月 3 日きずなハウスにて。約 100 名参加)
	被災 3 県への「うるうるパック」配布	災害ボランティア支援プロジェクト会議(支援 P)	被災 3 県の高台・災害公営住宅移転者へのうるうるパックの配布。4 市町(宮城県石巻市、亘理町、七ヶ浜町、岩手県釜石市)に 2825 セットを発送
	ネットワーク		<ul style="list-style-type: none"> ■東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN) ■愛知県被災者支援センター(愛知県委託事業/事務局担当) ■東日本大震災支援ボランティアセンターなごやへの参画
	福島県会津美里町支援	RSY	檜葉町から宮里仮設住宅へ避難されている方々との交流
	県外避難者支援	RSY	愛知県被災者支援センター業務の運営、活動を通じて繋がった被災者を対象に、サロン活動など
	復興庁「心の復興事業」	RSY	「きずなハウス」を活用した支えあいの場づくり事業「きずな食堂・交流企画」の実施(災害公営住宅/防災集団移転地住民と町内子どもたちとの世代間交流)
緊急救援	RSY	<ul style="list-style-type: none"> ■平成 28 年熊本地震における熊本市・御船町への支援 【避難所支援(熊本市・御船町)】「避難所チーム」派遣、避難 	

所環境の改善、炊き出し・足湯・サロン等の生活支援など

【仮設住宅（御船町）】集会場・談話室の環境整備、引越し支援、個別訪問、足湯・昼食会・サロン等の生活支援など

【RSY 御船事務所】「かたらんな交流館」の設置、集会場・談話室への備品寄贈（11箇所）、RSY カフェ&陶器市（4会場・約250名が参加）、談話室・集会場での足湯、下駄箱づくりプロジェクトなどの実施、外部支援者の視察・ボランティアコーディネート、地元住民への交流スペースの開放など

【地元関係機関との連携】熊本市ひごまる会議への参加/御船町被災者支援担当者会議への参加 /熊本市市民活動支援センター・あいぽーとと連携し、支援団体へ足湯講習会等の実施

※日本財団「平成28年熊本地震NPO・ボランティア活動支援事業」助成（200万円）、赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金・九州」助成（300万円）支援P

【JVOAD 事務局へのスタッフ派遣】県内で活動するNPO団体の活動状況の把握、国・県・市町村、外部支援者、地元支援団体らとの定期的な情報共有会議の開催（熊本地震・支援団体火の国会議、行政・社協との連携会議開催など）

【あったか味噌汁プロジェクト】御船町仮設住宅入居者へお椀&お箸セットの提供（425世帯、1063セット）。仮設住宅談話室・集会場にて食事会開催（3会場・約60名参加）

【資器材貸与（西原村）】西原村社協からの依頼に基づき資器材を貸与。9月12日に返却。搬出時、返却時、ともにボランティアの協力を得て実施。

【ハーゲンダッツ・ユニードネーション企画】御船町NPO子育て談話室他2園に子どものおもちゃ寄贈のコーディネート。

【ボランティアバス運行】御船町スポーツセンター、南田代地区で開催された夏祭り運営サポートのボランティアバスを8月19～22日に運行。30名が参加。

【うるうるパック発送】8月26,27日,9月20日,10月10日,23日にうるうるパック化作業を行い発送（7市町村,3050セット）

【震災がつなぐ全国ネットワーク事業への協力】

- ・避難所の実態調査と環境改善（日本財団助成事業:100万円）熊本市内の避難所の実態を把握し、環境の改善を提案
- ・支援者同士の情報交換会の開催（日本財団助成事業:100万円）、7月5-6日@玉名温泉、11月22日@東京、1月27-28日@植木温泉、3月23-24日@菊池温泉（開催）
- ・復興寺子屋の開催（ボラサポ九州助成事業）、12月1-2日「仮設の自治会づくり」@西原村・御船町、2月22-23日「子育て」@西原村・御船町

【街頭募金】実施日・金額記入

4月16日/栄ライオン像前/41名/437,346円

4月17日/名古屋駅ナナちゃん人形前/90名/905,370円

4月23日/名古屋駅ナナちゃん人形前/55名/416,902円

4月24日/名古屋駅ナナちゃん人形前/49名/226,051円

4月29日/名古屋駅ナナちゃん人形前/7名/97,562円

4月30日/名古屋駅ナナちゃん人形前/7名/131,872円

5月1日/名古屋駅ナナちゃん人形前/35名/112,782円

5月3日/名古屋駅ナナちゃん人形前/13名/44,096円

5月4日/名古屋駅ナナちゃん人形前/32名/156,344円

5月5日/名古屋駅ナナちゃん人形前/18名/151,756円

6月8日/名古屋駅ナナちゃん人形前/4名/11,017円

9月3日/名古屋駅ナナちゃん人形前/6名/6,929円

【報告会】

6月3日/名古屋市市民活動推進センター/102人

11月2日/名古屋市市民活動推進センター/64人

		<p>■6月22日集中豪雨による広島県福山市への支援 【水害対応資器材の貸与およびスタッフ派遣】福山市社会福祉協議会からの依頼に基づき、水害対応の資器材一式を6月26日に搬出（搬出ボランティアの協力あり）。6月26日より3日間、スタッフ1名を資器材受け入れおよび被害状況把握のため派遣。貸与した資器材は9月16日に返却受け入れ。</p> <p>■8月31日台風10号による支援 北海道：発災翌日から9月13日までの約2週間をJVOADの一員として北海道4町の情報収集及び、南富良野町VCの運営支援や行政との連携会議のサポートなど。アイチョイスからの寄付を受け、社協内のキッズスペースへおもちゃ寄贈支援。 うるうるパック発送：北海道清水町300/9月26日、南富良野町300/10月10日、岩手県岩泉町600/10月14日</p>
福島県県外避難者への相談・交流・説明会事業	ふくしま連携復興センター	福島県から岐阜・三重の2県に避難している方向けの生活再建（帰還支援を含む）に関する事業（愛知は愛知県被災者支援センターで対応）。説明会交流会実施（9月25日岐阜、4世帯10名参加/10月23日三重）。
福島県ふるさとふくしま交流・相談支援事業	RSY	■福島県から岐阜・三重県に避難している世帯に対する個別訪問事業。■愛知・岐阜・三重の3県に避難している世帯対象の福島県復興体感ツアー：帰還者交流会、子育て団体訪問など）の実施（12月3-4日、16世帯35名参加）。
周年	RSY・各地の被災地	■阪神・淡路大震災周年の各種事業に参加■東海豪雨を語り継ぐ集いへの参加等。■能登半島地震10周年記念式典への参加・感謝状受領（穴水町）3月25日
復興支援	RSY	■丹波水害被災地支援（10月2日陶器市実施）■被災地と被災地をつなぐ。常総市・七ヶ浜町交流バスツアー（8月3-5日。七ヶ浜2泊。常総市の子どもたち16名参加）
ぼくの夢、わたしの夢（FOR子ども支援基金）	RSY	東日本大震災で、東海3県に避難している子どもたちの叶えたい夢を応援する活動。将来の夢について作文を募集し、選考者には、その欲しいものを届け、その後の活用の様子などをレポートしてもらう企画。選考委員会（4月27日）贈呈式（5月8日）報告作文提出（11月21日締め切り）報告書総覧会（1月27日）。3月から第2回募集開始。
調査研究・出版事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
大学連携	名古屋大学	名古屋大学減災連携研究センター社会連携推進会議委員
大学連携	名古屋工業大学	産学官テーマ推進委員会委員
大学連携	名古屋学院大学	地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）の一環として、「減災福祉まちづくり学・演習」の非常勤講師を受託。
人材交流・ネットワーク推進事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
会員寄附拡大プロジェクト	RSY	賛助会員、寄附者拡大施策の実施。ボランティアの拡大も含む
RSY758	RSY ボランティア有志	会員寄附拡大に的を絞って事務局から支援をお願いする。ボランティアの自主活動（チャリティリレーマラソン参加等）については、自主性を尊重する
RSY ボランティア DAY	RSY	4月16日/栄ライオン像前/41名/熊本地震街頭募金 4月17日/名古屋駅ナナちゃん人形前/90名/熊本地震街頭募金 4月23日/名古屋駅ナナちゃん人形前/55名/熊本地震街頭募金 4月24日/名古屋駅ナナちゃん人形前/49名/熊本地震街頭募金 4月24日/名東倉庫・大口町倉庫/23名/熊本県西原村へ資器材搬出 4月28日/RSY事務所/3名/あるある発送作業 4月29日/大口町倉庫/10名/うるうるパック化作業 4月29日/名古屋駅ナナちゃん人形前/7名/熊本地震街頭募金 4月30日/名古屋駅ナナちゃん人形前/7名/熊本地震街頭募金

		<p>5月1日/名古屋駅ナナちゃん人形前/35名/熊本地震街頭募金 5月3日/名古屋駅ナナちゃん人形前/13名/熊本地震街頭募金 5月4日/名古屋駅ナナちゃん人形前/32名/熊本地震街頭募金 5月5日/名古屋駅ナナちゃん人形前/18名/熊本地震街頭募金 6月8日/名古屋駅ナナちゃん人形前/4名/熊本地震街頭募金 6月23日/大口町倉庫/12名/味噌汁プロジェクトパック化作業 6月26日/名東倉庫/12名/広島県福山市へ資器材搬出 6月30日/RSY事務所/3名/あるある発送作業 7月7日/大口町倉庫/10名/味噌汁プロジェクトパック化作業 7月29日/大口町倉庫/8名/味噌汁プロジェクトパック化作業 8月3日/大口町倉庫/14名/味噌汁プロジェクトパック化作業 8月4日/大口町倉庫/12名/味噌汁プロジェクトパック化作業 8月16日/大口町倉庫/8名/陶器清掃作業 8月26日/大口町倉庫/16名/うるうるパック化作業 8月27日/大口町倉庫/14名/うるうるパック化作業 9月1日/RSY事務所/2名/あるある発送作業 9月3日/名古屋駅ナナちゃん人形前/6名/台風10号街頭募金 9月10日/大口町倉庫/6名/味噌汁プロジェクトパック化作業 9月12日/名東倉庫/4名/熊本県西原村からの資器材搬入 9月16日/名東倉庫/4名/広島県福山市からの資器材搬入 9月20日/大口町倉庫/10名/うるうるパック化作業 10月10日/大口町倉庫/18名/うるうるパック化作業 10月23日/大口町倉庫13名/うるうるパック化作業 11月4日/金山駅/2名/商店街逸品名品テストマーケット出展 11月5日/金山駅/7名/商店街逸品名品テストマーケット出展 11月6日/オアシス21/4名/なごやHAPPYタウン〜こどものまち〜ブース出展 12月28日/RSY事務所/3名/あるある発送作業 1月1日/熱田神宮/14名/元旦募金 2月24-26日/ナゴヤドーム/24名/ハッピーママフェスタ出展 3月5日/武豊町ゆめたろうプラザ/1名/復興への祈りと鎮魂東日本大震災パネル展示 3月12日/ヒルズウォーク徳重/3名/あそぼうさい運営サポート 3月15日/大口町倉庫/16名/うるうるパック化作業・うるうるパック活動報告会 3月26日/名古屋テレビ塔/5名/なごや環境大学春のオープンカフェ出展</p>
名古屋ネット	名古屋市など	<p>■なごや災害ボランティア連絡会/なごや防災ボラネット参画■三遠南信交流会2016年度名古屋開催(9月17日)参画■子ども防災デイキャンプ(5月7日戸田川緑地)■名古屋市職員研修3名受入。</p>
愛知県ネット	愛知県など	<p>愛知県防災会議・同幹事会出席。防災のための愛知県ボランティア連絡会・定例会議出席。あいち防災協働社会推進協議会定例会出席・あいち防災フェスタ・家具転倒防止対策推進フェアへの参加。県二年目研修生12名受け入れ(7月~11月)</p>
岐阜県ネット	岐阜県など	<p>清流の国ぎふ防災・減災センターコーディネーター委嘱、コーディネーター会議、げんさい楽座への参画、岐阜県防災リーダー育成研修講師、げんさい未来塾・熊本視察 (2/8-9)</p>
東海圏ネット	静岡県ボランティア協会など	<p>静岡県ボランティア協会：静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練参加およびワーキンググループへの参画。伊勢志摩市民サミット参加。</p>
全国ネット	全国のNPO・NGO・社協・企業など	<p>東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)代表世話人、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(支援P)幹事、震災がっなぐ全国ネットワーク(震つな)事務局担当・代表・事業担当。NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)代表理事・運営委員・避難生活改善に関わる専門委員会担当</p>

NPO ネット	名古屋市内 NPO 等	中間支援 NPO などとの交流・連携。
愛知県内 NPO 連携事業 (モリコロ助成事業)	RSY	災害関連の NPO にとどまらず、大規模災害時を見据えて、事前のネットワーク化に取り組む。6 月に NPO 団体向けのアンケートを実施。「NPO のための南トラ講座」実施 (7 月 30 日ウインクあいち)。参加者: 30 団体・74 名 市民セクターによる対応協議会の開催 (10 月 21 日、11 月 17 日、12 月 2 日、1 月 27 日、3 月 9 日の計 5 回)。報告会 3 月 20 日。参加者: 19 団体・37 名
東海地域避難者支援ネットワーク化推進事業 (タケダ・赤い羽根広域避難者支援プログラム助成事業)	RSY	東海地域避難者支援ネットワーク化推進事業の 2 年目。静岡県とのネットワークを広げ、また、4 県のネットワーク間の情報交換も密にしていく。4 月 24 日避難者支援公開セミナー実施。8 月 11 日、11 月 23 日、3 月 16 日避難者支援連絡会実施。10 月 2 日活動報告会 (静岡) 実施。県外避難者の状況を伝える冊子 Vol. 2 の作成。
中日サバイバルキャンプ	中日新聞事業部	みずとびあ庄内 (中部地方整備局管内) にて、1 泊 2 日のキャンプを実施 (親子 29 組、87 名参加)。RSY は企画参加、監修。10 月 15、16 日
海でつながるプロジェクト 2016	蒲郡市	蒲郡市のボートレース場で行われる近隣住民むけ家族防災イベントにブース出展。7 月 30、31 日。参加者: 600 名。
あそぼうさいまなぼう さい in リーフウォーク 稲沢	稲沢市	ユニー(株)と共同で、稲沢市の協力も得て、ショッピングモールでの子ども向け防災イベントを実施。設置されているかまどベンチをアピールする炊き出しを実施。11 月 20 日。参加者: 480 名
ハッピーママフェスタ	中日新聞	防災が新しくテーマに加えられ出展依頼があった。3 日間で 10 万人規模のイベントで、2,000 人ほどの立ち寄り者があり、800 人分のアンケート回収。パンプママ世代の防災意識調査ができた。2 月 24-26 日。ナゴヤドーム
多文化防災ネットワーク	多文化防災ネットワーク	熊本地震をきっかけに、外国人支援をしている団体及び個人がつながって、継続的に災害時の外国人支援について、学び、連携を強化していく活動。RSY は発起人。参加。
社会見学・学生インタビュー、インターン受け入れ	RSY	社会見学: 桑名市立陽和中学校生 (5 名/6 月 14 日) 名古屋女子大学中学校 (12 名。1 月 28 日) 天白中学校 (7 名/2 月 8 日) インタビュー: 名古屋市立工芸高校生 (3 名/12 月 22 日) 名古屋市立大学生 (4 名/8 月 16 日) かがやけ☆あいちサスティナ研究所の愛知学院大学生他 (1 名/10 月 7 日) インターン: 同朋高校 (2 名。3 月 22~24、26 日、4 月 3 日)
養成講座・研修事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
防災人材育成(防災・減災カレッジ)	あいち防災協働社会推進協議会	事務局を担当。前・後期合わせて延べ 2,163 名参加。
外国人留学生向けの防災教室	名古屋市昭和区	外国人向けの防災教室。中京大学留学生対象。港防災センター見学。非常食紹介。11 月 19 日実施。参加者 19 名 (内、日本人学生アドバイザー 2 名)
中学校防災講演会	大府市	大府市内中学校 4 校を対象とした講演会。
商店街緊急対応計画	名古屋市中区	栄ミナミ商店街が対象。9 月 27 日防災講演会、ワークショップ (2 回)、緊急対応計画の策定及び訓練実施 (2 月 16 日)
避難所運営訓練	名古屋市中村区	12 月 10 日則武学区宿泊型避難所運営訓練 (トイレ・寝床・食事・福祉避難スペースの設置運営訓練) 60 名が参加/1 月 23 日避難所運営リーダー養成区講座の企画・運営約 100 名が参加
地域防災リーダー養成講座	清須市	地域防災リーダー養成のための講座。4 月 24 日、7 月 10 日、11 月 27 日、12 月 18 日実施。
防災ネットきずこう会支援	高浜市	防災リーダー養成講座 6 月 11 日、高浜市総合防災訓練参加 (津波避難訓練への同行と基調講演 9 月 4 日)、外国人のた

		めの防災イベント (2017年2月25日。約50名参加)
災害ボランティアコーディネーター養成講座	瀬戸市	災害ボランティアに関わる講演会、WSの実施など。7月2日～3日実施。
自主防災組織活性化	安城市・安城市社協	自主防災組織支援事業として、篠目地区の自主防災組織による一般避難所開設訓練と自宅から避難所までの避難行動訓練を実施。常時約50名程度が参加。6回の講演会・WS・演習を経て、12月3日の避難所開設訓練には約450名が参加。避難所開設の手順書の作成、3月12日活動報告会実施、約80名参加。
地域防災リーダー育成講座	岐阜県岐南町	地域防災リーダー養成のための講演会を実施。
各務原市防災ひとつくり講座	岐阜県各務原市	災害・防災ボランティアに関わる講演会・WSを実施。約35名が参加。10月16日、11月19日・20日、12月4日実施。
災害VC養成・フォローアップ講座	名古屋市	災害ボランティアコーディネーター養成講座23期、10月1-2日宿泊型52名。24期。12月4,10,11日実施32名。フォローアップ講座避難所生活支援2月5日85名
名古屋 Shake Out	名古屋 Shake Out 実行委員会	周辺の産官学民の有志が集い、Shake Out (指定された開催日時に参加者が自主的に行う大規模防災訓練)の実施。事前学習会 (8月3日実施)。訓練当日 (9月9日)。訓練を終えて振り返り (10月19日)。
防災フェスタ	なごや防災ボラネット	防災啓発イベントのための、防災コーナーでの企画・運営。2017年2月11日に東区役所にて実施。
ボランティア研修会	真宗大谷派	久留米市で開催9月28-30日。過去の受講者を参加対象に熊本地震での実地研修を御船町で実施 (12月19-20日)。仙台教務所で東日本大震災の保養事業意見交換会を実施3月1-2日。
中川区区民会議ワークショップ	名古屋市中川区	12月10日に区民会議構成員が推薦した住民を対象に「避難所運営」に関するワークショップを実施。
防災講演会	日進市	日進市内の38自主防災組織への防災対策に関する意識付け。1月22日実施。
広報関連事業		
事業名	主体・連携先	事業内容
あるある(機関紙)	RSY	毎週火曜日ボランティアによる「編集会議」実施。会員、その他関係機関などに年6回、約600部発行
Web	RSY	ブログ、ツイッター、フェイスブックによる情報発信
各種検討会等		
依頼先	内容	
内閣府	<ul style="list-style-type: none"> ■熊本地震応急対策・生活支援策検討WG (栗田) ■広く防災に資するボランティア活動の促進に関する検討会 (栗田) ■災害対策標準化推進WG (栗田) ■防災教育チャレンジプラン実行委員会 (栗田) 	
愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ■防災のための愛知県ボランティア連絡会 (栗田・浜田) ■愛知県防災対策有識者懇談会 (栗田) ■あいち防災協働社会推進委員会 (栗田) ■愛知県防災会議 (栗田) ■愛知県防災人材のあり方検討会 (栗田) ■愛知県みずから守るプログラム勉強会アドバイザー委員 (栗田) ■愛知県災害多言語支援センター検討会議 (浜田) ■愛知県避難所運営マニュアル検討会議 (栗田) 	
岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ■清流の国ぎふ 防災・減災センター コーディネーター (栗田) ■岐阜県災害ボランティア連絡会 (栗田) 	
茨城県	■茨城県減災対策検討会議委員 (浦野)	
名古屋市	<ul style="list-style-type: none"> ■なごや災害ボランティア連絡会 (栗田・浜田) ■名古屋市地震対策専門委員会 (栗田) ■名古屋市市民活動推進協議会 (栗田) ■地域福祉に関する懇談会 (栗田) ■名古屋市消費者市民社会研究会 (浦野) 	
愛知県社協	平成28年市町村社協災害対応支援部会 (浦野)	
岐阜県瑞穂市社協	災害ボランティア連絡会副座長 (栗田)	
名古屋国際センター	アドバイザー委員会 (栗田)	

中央共同募金会	災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(栗田)、赤い羽根チャリティホワイトプロジェクト選出委員会(松山)
静岡県ボランティア協会	■東海地震等に備えた災害ボランティアネットワーク委員会(栗田・松山) ■ふじのくに国際災害ボランティア支援ネットワーク常任委員会(栗田)
日本災害復興学会	副会長・理事(栗田) 理事(浦野)
名古屋学院大学	大学COC事業名古屋キャンパス委員会(浦野)
全国社会福祉協議会	都道府県における同時多発・広域災害への支援のあり方検討委員会(松山)
「広がれボランティアの輪」連絡会議	ボランティア全国フォーラム2016企画委員会(松山)
豊田市	とよた防災フェスタ実行委員会(林)

非常勤講師

依頼先	内容
至学館大学・同短期大学	総合社会参加(ファシリテーション)論(栗田)
名古屋学院大学	減災福祉まちづくり論・演習(浦野)
椙山女学園大学	安全学(浦野)
関西学院大学	災害復興学入門(浦野)
愛知淑徳大学	違いを共に生きる・ライフデザイン(浦野)
岐阜大学	防災リーダー育成講座(栗田)

被災地スタディツアー事業

事業名	主体・連絡先	事業内容
スタディツアー	RSY	1. 17 阪神・淡路大震災22年目に合わせて現地黙とう、北区シルバーハイツで住民と交流会を実施 3. 25 能登半島地震10周年事業に参加

収益活動に係る事業

事業名	事業内容
印刷代	輪転機・コピー機の有料使用
書籍販売	「被災者が一番伝えたいこと」「避難所運営の知恵袋」震つなブックレット等の販売
物品販売	耐震DVD・防災紙芝居の販売
防災用品の開発・販売	防災グッズ(じしんだゾウさんてぬぐい、紙ぶるる等)

会議の開催に関する事項

会議名	日程	時間	場所	議題
総会				
通常総会	6月25日	15:00~16:30	名古屋建設業協会1階会議室	① 2015(平成27)年度事業報告の承認 ② 2015(平成27)年度決算報告の承認 ③ 2016(平成28)年度事業計画の議決 ④ 2016(平成28)年度予算の議決
理事会				
第1回理事会	6月10日	19:00~21:00	久屋事務所	① 2015(平成27)年度事業報告案・決算案 ② 2016(平成28)年度事業計画案・予算案
第2回理事会	9月16日	19:00~21:00	久屋事務所	① 事業進捗報告、予算執行状況 ② 各理事からの近況報告
第3回理事会	12月16日	19:00~21:00	久屋事務所	① 事業進捗報告、予算執行状況 ② 各理事からの近況報告
第4回理事会	2017年 3月17日	19:00~21:00	久屋事務所	① 事業進捗報告、予算執行状況 ② 賞与・人事について
評議員会				
第1回評議員会	2017年 2月17日	19:00~20:00	久屋事務所	① 事業進捗報告、予算執行状況 ② 評議員各位よりご意見・ご助言